

## 平成23年度 一般会計補正予算説明資料

7款 商工費

3項 観光費

西部総合事務所県民局（電話：0859-31-9769）

1目 観光費 <地方機関計上予算>

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)「エコツーリズム国際大会2013 in鳥取」開催誘致事業	0	1,500	1,500				1,500	
トータルコスト	0	3,896	3,896	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.3人	0.3人	準備委員会組織立ち上げの地元調整、開催誘致（情報発信含む）の連絡調整				
工程表の政策目標（指標）	—							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>2013（平成25）年に、国内外のエコツーリズムに関する有識者が一堂に会する「エコツーリズム国際大会」の鳥取県への誘致を行う。</p> </div> <p>○主催者 地元実行委員会と日本エコツーリズム協会（設立15周年記念大会）との共催</p> <p>○開催地必要整備（事前準備） 参加者（来訪者）へは「おもてなし」として、体験メニューの提供が不可欠である。2013（平成25）年大会開催までに、シンボリックなエコツアープログラム開発や自然素材の特徴を生かした豊富なエコツアーのメニュー化と、その売出し及び実績作りに着手し、大会開催を契機に様々なツーリズムの集約強化を図る。</p> <p>○平成23年度の事業概要と目的</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元関係者と一体となった国際大会開催誘致準備委員会（仮称）の立ち上げ</li> <li>・震災以降の厳しい観光状況を踏まえ、世界に向け「国際エコツーリズム大会開催地」として、日本の健在ぶりをアピール</li> </ul> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 国際大会開催誘致準備委員会補助金（1/2助成 1,000千円） （全体事業費 2,000千円のうち鳥取県1,000千円、米子市500千円、大山町500千円） 準備委員会運営、ガイド養成、エコツアープログラム造成等を実施</p> <p>(2) 国際大会開催誘致PR事業 500千円 H23日本エコツーリズム全国大会（岩手県二戸市）でのPR事業</p> <p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <p>○H21～22年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本エコツーリズム協会幹部役員による当県現地視察</li> <li>・日本旅行作家協会特別例会を鳥取県で誘致開催 →本県の持つ地域資源について、有識者から高い評価を得ることができ、エコツーリズム国際大会開催誘致へ名乗りをあげる段階に到達した。</li> </ul> <p>○今後</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元の官民の受け入れ体制を整え、世界に打って出る準備を進める。</li> <li>・鳥取県がエコツーリズム国際大会開催誘致を目指す地域として、JATA世界旅行博2011（9月末：東京）に参加し、国内外の関係機関に向けて魅力発信の機会とする。</li> <li>・今年10月のエコツーリズム全国大会（岩手県二戸市）での鳥取県国際大会開催決定を目指す。</li> </ul>								